

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会  
令和4年度 メールニュースと付随するソフトコンテンツ  
企画制作業者の公募について【企画競争】

当協会では、伝統的工芸品の普及並びに伝統工芸青山スクエア PR の一環として、定期的にメールニュース「青山時報」を配信しています。

この度、2022 年度におけるメールニュースおよび付随するソフトコンテンツを企画制作する受託先を募集いたします。下記の公募概要をご覧の上、書類の提出をお願いいたします。

■ 概要

1. 業務概要 一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会の事業に関連する情報や「伝統工芸 青山スクエア」の催事等の案内、伝統的工芸品に関する情報や魅力を発信するメールニュース「青山時報」及び、連動する伝統工芸 青山スクエアのオウンドメディアコンテンツのディレクションと制作（静止画・動画・執筆）を委託する。

【メールニュースの配信対象】

一般消費者（青山スクエアの“友の会”会員を含む）、メディア関係者、バイヤー等  
尚、制作したコンテンツデータは当協会が運営発行する SNS やダイレクトメール、  
広告（紙・WEB 問わず）等で転用するものとする。

2. 委託期間 契約締結後～2023 年 3 月末日

3. 業務内容 配信時期のスケジューリング、読者の消費行動を促すマーケティング視点での企画立案、撮影ディレクション、および原稿執筆。動画の活用や新しい切り口の読み物の提案、キャッチーなタイトル案、そのほか伝統的工芸品の産業振興のための企画提案等を募集します。メールニュースの開封率（2021 年度の平均 37.8%）をさらに向上させるための新しい視点での企画を期待します。

※オウンドメディアに適したシステム機能・テンプレートのご提案もお願いします  
（「伝統工芸 青山スクエア」のサブドメインとして運営できること）

4. 提出書類
- a. 見積書 （①年間/月額固定費 ②オプションで採択可能なアイデアの費用）  
※カメラマンの手配や企画内容によってスタジオやモデル等の手配も委託するため必ず撮影費の予算を明記ください。撮影場所は、当協会の会議室の貸出も可能です。
  - b. 企画書 ①メールニュースのコンセプト、②配信内容の具体例とビジュアルイメージを可視化できる基本のイメージ、③運用方法の提案やホームページ・各種 SNS との連携アイデア等
  - c. 会社概要

5. 申込期日 2022 年 4 月 13 日（水） 17:00 締切

6. 申込方法 件名を「2022 年度メールニュース公募 企画提出」とし、  
kikaku@kougei.or.jp に電子メールでお送りください（郵送不可）。

7. 補足事項 ・企画内容は協会職員と打ち合わせをして、双方のアイデアを生かして柔軟に決め

るものとする。旬の情報や話題も取り入れながら、質の高いコンテンツを協力しながら作れる人柄とコミュニケーション能力、また調整能力がある委託先を望む。

・開封率および外部リンクへの回遊率向上のための分析・提案は、必要に応じて書面での提出を必須とする。年度末には1年間の動向分析の提出を必須とする。

・当財団が振興しているのは、経済産業大臣により「伝統的工芸品」に指定されている237品目（2022年3月時点）の産地商品・事業です。指定外の伝統工芸品はPR対象ではありませんので、予めご了承ください。

#### 8. その他

•2021年度はメール配信システム「WILLmail（運営／(株)サパナ）」を使用した。新しい配信システムの提案があれば企画とともに提案を募るものとする。その際、メール配信システム利用料は、月の配信上限が1万通までを想定して試算して見積書を提出すること。ただし個人情報保護の観点から、顧客情報（メールアドレス）の管理と配信設定は当協会で行うこととする。

•撮影画像、動画については当協会が他の目的においても使用権限を有することとする。

#### ■応募にあたっての注意事項

1. ご提出いただいた書類は、すべてご返却できません。
2. 受託企業に選ばれなかった場合、ご提出いただいた書類の内容に対して、公募主催者側より対価をお支払いすることはありません。予めご了承ください。
3. 本件に関するお問合せおよびご応募は下記メールにてお願いいたします。電話、面談、郵送による対応はご遠慮願います。

#### ■問合せ・応募先

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会（担当：企画部 賀来）

E-mail: kikaku@kougei.or.jp